

水素タクシー、はじめました！

このたび当社では、都内で初めて水素タクシーを導入いたしました。

水素を燃料に走る「燃料電池車(FCEV)」は、走行中に CO₂や排気ガスを一切出さず、とても静かで快適な移動をお届けできるクリーンなクルマです。



燃料電池車自動車の特徴！

燃料電池自動車は、FC(燃料電池)スタックで水素と酸素の化学反応によって発電された電気と、駆動用バッテリーによって蓄えられた電気を効率良く使用して、電気モーターで走行します。

燃料は H₂(圧縮水素ガス)を使用するので、走行中に排出するのは水や水蒸気です。

CO₂(二酸化炭素)や NO_x(窒素酸化物)といった排気ガスを出さない、環境にやさしいクルマです。

出典:トヨタ自動車ウェブサイト「【クラウン<セダン>】燃料電池自動車(FCEV)はどういうクルマですか？」 URL:<https://toyota.jp/faq/show/10531.html>

災害時には車に搭載された水素を使って発電できるため、非常用の電源としても使用できます。災害などで停電した際には、家庭や避難所へ電気を供給することが可能です。



(画像 トヨタ クラウン FCEV (燃料電池電気自動車) カットモデル)

脱炭素社会に向けた取り組み

当社では、今年 1 月からカーボンオフセットされた LPG タクシー燃料も導入しており、日々の営業から環境にやさしい運行を進めています。今回の水素タクシーの導入はその次の一歩。企業として「脱炭素社会」に向けた挑戦を継続してまいります。

「TOKYO H2」プロジェクトに参加しました

2025 年 9 月 3 日、東京都庁で行われた「TOKYO H2」プロジェクト発足式に、当社も水素タクシーの仲間として参加しました。

式典では、小池百合子東京都知事をはじめ多くの関係者の方々が出席され、水素社会を広げていくための第一歩がスタートしました。私たちもその一員として、大きな期待と責任を感じています。



これからの私たち

カーボンオフセット LPG と水素タクシー、二つのクリーンエネルギー車両を活用しながら、

- ・ 地球にやさしい移動手段をお客様にお届けすること
- ・ 東京の街をもっと快適に走れるようにすること
- ・ 環境にやさしい未来づくりに貢献すること

これらを目標に、これからも一歩ずつ取り組んでいきます。